



## お願い

- ★ 作品には、手をふれないようにしてください。
- 小さなお子様をお連れの場合は、手を引いて一緒にご覧ください。
- ご家族おそろいでご都合のよい時間にお出かけください。
- 自動車で来校される場合は、西駐車場(プール西側)か、おみよしテニスコート駐車場(学校東側)をご利用ください。なお、17日(土)午前中は、授業参観で多くの保護者が来校されるため、自動車での来校はご遠慮ください。
- 徒歩または自転車で来校される場合は、正門、北門、西門からお入りください。自転車は、駐輪場に置いてください。(体育館と武道場の間のアスファルト通路上です。)



年	テーマ	平面作品	立体作品
1年	かぜに ふかれて	<b>くもにのって</b> 背景をスパッタリングで描き、綿を貼り付けて、くじらぐもを浮かべました。雲に乗って楽しむ子どもたちの様子をクレパスで描いて表現しました。	<b>ゆらゆらふうりん</b> 風に吹かれてゆれる風鈴を、紙粘土を芯材につけて、好きな動物の形で作りしました。絵の具で色付けし、ニスめをぬって仕上げました。
2年	すてきな ゆめのせかい	<b>ふしぎな魚たち</b> 見たこともない魚を想像し、クレパスと水彩絵の具を使って表現しました。水の量を調節し、配色を工夫して色鮮やかな魚に仕上げました。	<b>おいしそうなパフェ</b> こんなパフェがあったらいいなとイメージを膨らませて作りしました。絵の具を混ぜて色を付けた紙粘土でトッピングを作り、組み合わせを楽しみながら盛り付けました。
3年	木のぬくもり	<b>モチモチの木</b> 豆太の見たモチモチの木を切り絵とスタンプングで表現しました。自分の想像したモチモチの木を木の枝の形や色づかいを工夫して仕上げました。	<b>割りばしアート</b> 割り箸で思い思いに光るオブジェを作りしました。割り箸の組み方を工夫し、すき間から漏れる光で木のぬくもりを表現しました。
4年	未来へ — 輝ける 10年後へ —	<b>エール</b> — 20才の自分へ — 2分の1成人式を迎えた今年…。本日の成人式まであと10年。大人への階段を上っていく自分への応援の言葉を、筆アート+文字アート+パステルアートの三つの技法で表現しました。	<b>ドリームハウス</b> 20才になった時、「自分が住んでいる家」や「あったらいいな、こんな家」を自由な発想をもとに想像力を広げ、ペットボトルや紙粘土を使って、自分の思いや願いを込めて作りしました。
5年	もったいない アート — ごみを減らし、 生かすために —	<b>かお！カオ！顔！</b> — チラシが変身 — 捨てられてしまう広告やパンフレットなどの写真素材の切り抜きを使い、コラージュの技法を用いて、構成や配置を工夫して「顔」を表現しました。	<b>立ち上がれマイライン</b> — 空き容器が変身 — 『自分だけの形』をキーワードに、針金を使って新しい形を考え、空き容器に新たな命を吹き込みました。
6年	京をたしなむ — 思い出と共に —	<b>風景画&amp;俳句</b> 修学旅行で感じた京都での風景。紅葉や伝統建築など、日本ならではの風景美を表現し、感じたことを一句詠みました。	<b>伝統工芸「JAPAN」</b> — 「京の匠の心」を感じて — 英語で「JAPAN」は京漆器を意味します。修学旅行ではその代表的な伝統工芸品を「匠」から教わり、漆塗りを体験しました。

<b>なかよしの木</b>	毎週木曜日に楽しく活動している、1年生から6年生までの縦割りのグループで、1本の大きな木を作りしました。自分の顔と名前を描いた葉っぱを、グループで助け合いながら、切ったり貼ったりしました。
<b>秋の切り紙・折り紙</b>	入り口のテーマ看板の切り紙やなかよしの木の周りの折り紙は、造作クラブの作品です。